

# 情報 FUKUOKA 第96号



# トライ



九州旅客鉄道労働組合  
福岡地方本部

発行責任者 岩永 康志  
編集責任者 森永 克章

北九州市小倉北区室町3-137-1  
NTT (093) 583-3385  
JR (091) 4307~4308

## JR連合福岡県協 第22回定期委員会を開催

JR連合福岡県協は10月19日、福岡市のアスクビルにて「JR連合福岡県協第22回定期委員会」を開催しました。大会には来賓・議員団・加盟単組JR九州労組・JR西日本労組・貨物鉄道労・JR九州バス労組・小倉ターミナルビル労組から役員・代議員60名が出席し議事が進められました。

冒頭、事務局を代表して岩永議長より「産別運動を代表する課題は、組織と政策である。政策課題が前進、解決すれば組織拡大に繋がる。また、組織が拡大すればそのエネルギーは政策課題の実現に繋がる。組織課題は、民主化闘争の完遂、九州では貨物鉄道労の組織拡大を支援していくことが重要な課題である。この間、九州での組織拡大の実績と機運が全国に波及し活動の輪が育つて来ている。また、政策課題については、今年度期限切れとなる外形標準課税の特例について更に延伸させていく必要がある。併せて、貨物の車両関係の税制特例についても同様に実現に向けて取り組む必要がある。次に安全問題について、近頃JR北海道に業務改善命令が出された。様々な要因はあると考えるが至る労働関係も一つの要因と認めざるを得ない。これまでJR連合では、本来あるべき労使関係を提言し強く訴えてきた。正常な労使関係の下、現場の目線による労働組合のチェック機能をしっかりと果たしていく必要がある。過去の安全問題と今回の件を他山の石としグループ会社を含めた、安全意識の向上に資する活動も継続させていきたい。また、賃金については来年度の春闘が一つのターニングポイントになると考えている。生活商品の値上げや消費税増税など来年度の春闘ではベアを行わなければ実質的な賃金ダウンとなってしまう。来年度の春闘でのベアアップ獲得のために今後も引き続きあらゆる運動に参画して行こう。」と安全問題や組織問題などを中心に挨拶をのべられました。



委員会では今回より新たにJR連合福岡県協地方議員団(原佐賀県議・田中福岡市議・松尾大牟田市議・井上苜田町議・村山太宰府市議・中村川崎町議・石松田川市議)より各議会で活動報告を受け、全議案を満場一致で採択し閉会しました。

### 福岡地方本部 今月の顔

福岡地方本部の役員に新たに選出された役員を紹介するコーナー。今月はこの方

## 森永 克章

もりなが かつあき



- 生年月日 1979.9.21
- 出身地 佐賀県嬉野市
- 職場 鳥栖駅 運転
- 担当 教育宣伝部長
- ひと言 「機関紙を通じ地本の活動を分かりやすく組合員のみなさまにお届けします！」

## 第10回地本バレーボール大会開催 =前日の多雨にも負けず好プレー続出=



福岡地方本部は、10月6日(日)、遠賀川総合体育館において「第10回福岡地本バレーボール大会」を開催しました。大会には、7職場8チームもの組合員が参加し本部大会への出場権を目指して、熱戦が繰り広げられました。大会当日は、8チームを2ブロックに分け、リーグ戦形式で試合を行いました。前日の雨を振り払うかのようになり、各チーム好プレーが続出し、緊張感の絶えない大会となりました。

そのようななか、門司駅連合と博多駅連合Aが、みごと熱戦を制し、本部大会の出場を決めました。決勝戦は、門司駅連合

## 本部第一次総対話集会を開催

福岡地本では、9月30日(土)10月10日までの間、45箇所の会場で総対話集会を開催しました。集会では本部より2013年度労働協約改訂の取り組みや、組織課題の取り組み・政策課題の取り組み・安全問題の取り組み等について提起を受けました。集会では参加者より55歳以降の賃金問題や各職場の職場環境に関する意見等が出され、本部役員や福岡地本の役員と意見交換を行いました。

台風の影響で急遽開催を取りやめた集会もあり例年より若干参加者の総数が少なかったものの多くの



組合員のみなさまにご参加いただき、組合員のみなさまとの意見を交わせる場として大変有意義な集会となりました。

台風等で急遽中止となった集会に参加予定だったみなさまには大変迷惑をお掛けしました。

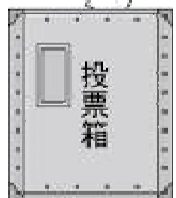
## 必ず投票に行こう!

### 鳥栖市市議会議員選挙

11月10日(日) 公示

11月17日(日) 投開票

福岡地本では下田ひろしさんを推薦しています



最も短時間が進んでいることと知られるドイツにおいても長時間労働が増えて二極化しつつあるため、休日に変換できる「労働時間貯蓄制度」を創設させた。今後とも健康問題と安全問題にかかわる重要な課題である労働時間を巡る働き方の追求を多角的に行っていく必要がある。

が博多駅連合Aに得失点差で勝利し、今大会の優勝をつかみました。なお、各リーグを制した、門司駅連合と博多駅連合Aにつきましては、来年1月19日、20日に開催される本部大会に福岡地本の代表として、出場します。本部大会での健闘を祈ります。参加したみなさん大変お疲れさまでした。

### 委員長のつぶやき

今、労働規制緩和の動向に注視する必要がある。労使を外野に、政府主導の制度に納得性が高まるはずもない。労働時間規制に関しては、残業代を払わずに済む者を増やしたい使用者の本音も見え隠れしている。無論、長時間労働は根絶させていかなければならない。しかし、職種が明確になっていない等、仕事量が不明確な企業では、必ずしも6協定が長時間労働の歯止めとなっていない。

## 今何しよっと?

ここでは毎月退職者連絡会のみなさまの近況報告などを掲載していきます。

### 中川和夫さん 元香椎駅

- 現在の家族構成 【家内と息子の3人暮らし】
  - 楽しみ 【旅行】
  - 健康状態 【いたって健康です】
  - 日課・趣味 【温泉入浴】
  - 旅行や計画 【退職後にオーストラリアやマレーシアへ海外旅行に行きました】
  - JR最後の職場と近況について
- 【最後は香椎駅でした。1年間調理師専門学校へ通い調理の勉強をしました。現在はアルバイトに励む毎日です。】